

平成23年度「第39回定時総会」開催

日時：平成23年6月9日（木）

会場：秋田ビューホテル



平成23年度「第39回定時総会」が6月9日（木）秋田ビューホテルで出席者66名（委任状提出168名）の参加により開催された。

高野専務理事が開会の宣言、定足数の確認を行った後、挨拶に立った新開会長は、次のように述べた。

始めに東日本大震災による被災者の皆様に対しお見舞いを申し述べ、震災後の感想として、秩序ある冷静な被災者の行動、言動、地域の固い絆、日本国民の助け合いの精神などは世界各国から称賛されたこと、また、原発事故の収束のため日夜作業している多くの人たちや、家族の皆様には頭が下がる思いであると語った。

震災復興は、単に元に戻すことだけでなく、新たに成長を創造して行く逞しさが求められ、また、県内経済も危機的な状況にあるが、この難局を企業内の力を結集し乗り越えるためには、健全な労使関係の構築が重要な意味を持つ、当協会も会員企業の「良好な労使関係」構築のお役に立てるよう努力する旨を伝え挨拶を結んだ。

続いて議案審議に入り、22年度の事業報告・収支決算、23年度の事業計画・収支予算案、一般社団法人への移行など第1号議案から第6号議案まで全て異議なく承認された。

総会終了後、東北電力株式会社 三浦 政彦執行役員秋田支店長から「今夏の電力需給対策について(節電のお願い)」発電の現況、節電に対する対応などについての発表があった。

続いて、元秋田大学教授の野越 三雄先生による「東日本大震災とはなにか～本県沖空白域と内陸断層～」という演題で講演をいただいた。参加された会員の皆様は、非常に高い確率で発生が予想される本県沖、内陸部の地震構造の講話に対して熱心に耳を傾けていた。

総会、講演会すべて終了後、同ホテルにおいて会員の情報交換も兼ね懇親会が開催された。



東北電力(株) 三浦政彦執行役員秋田支店長



元秋田大学教授 野越先生の講演



長田副会長 懇親会開催の乾杯



齋藤副会長 中締め

懇親会の様子

